

社協だより

社会福祉法人
対馬市社会福祉協議会

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5
TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tsushima-city-shakyo.jp/>

対馬市社協 検索

福祉作品展を開催!!



2月6日(土)、対馬市公会堂において福祉作品展表彰式を開催しました。

今年度は、24時間テレビと同様「つなぐ」をテーマに、絵画・ポスター・作文・標語の部門で、市内の小・中学校・高校に募集した福祉作品展は、延べ427点の作品を応募いただきました。表彰式の中では、作文の部で受賞された4名に発表していただきました。

受賞者は、次のページに掲載しています。



今回の主な内容

- 福祉作品展受賞者 ……2～3
- 白石いづみ講演劇 ……4
- 各種募金結果 ……5
- 地域福祉活動計画 ……6
- 寄付者御礼 ……7
- 各種お知らせ ……8

この広報誌は、皆さまから寄せられた会費並びに共同募金配分金で作られています。

平成27年度 福祉作品展 受賞者

標語

小学校低学年(1年～3年)の部

最優秀賞

えがおはね 心をつなぐ だい一步

鶏鳴小学校 2年 國分のはさん

優秀賞

手と手と手 みんななかよし なかまのわ

東小学校 3年 財部みさきさん

佳作

わたしから みんなにひろがれ やさしい心

豊玉小学校 2年 井上 真奈さん

友達と つないだ手と手 あたたかい

鶏鳴小学校 2年 阿比留翔子さん

だいじょうぶ こまっついでる時 たすけるよ

鶏鳴小学校 2年 田中 滉史さん

小学校高学年(4年～6年)の部

最優秀賞

思いやり 心の糸が つながるよ

東小学校 4年 浦瀬 絆さん

優秀賞

笑顔の種 世界にまいて さかそうよ

金田小学校 6年 根ノ 珠道さん

佳作

つながつよ えがおあふれる 対馬つ子

豊玉小学校 5年 西村 滉聖さん

中学生の部

最優秀賞

ありがとう 五文字のパワー 無限大

厳原中学校 3年 朝鍋 遥さん

優秀賞

ばあちゃんの 笑顔の先に 孫の顔

比田勝中学校 1年 宮原 萌さん

佳作

自分から つながる一步 踏み出そう

厳原中学校 2年 朝鍋 希星さん

その言葉 相手をちゃんと 思ってる?

厳原中学校 3年 黒岩ももこさん

優しくで つながる未来 つくろうよ

久田中学校 3年 小田 啓由さん



《絵画》小学校低学年の部

最優秀賞 阿比留唯葉さん



《絵画》小学校高学年の部

優秀賞 久和 羅奈さん



ポスター

小学校低学年の部

最優秀賞

豊玉小学校 1年 居村 祐侑さん

優秀賞

豊玉小学校 1年 松井良太郎さん

小学校高学年の部

優秀賞

豊玉小学校 6年 村瀬 文菜さん

佳作

久田小学校 5年 勝山 小雪さん

久田小学校 5年 梅野 央雅さん

久田小学校 5年 高松 翔さん

久田小学校 5年 川上 飛鳥さん

高校の部

最優秀賞

対馬高校 2年 小島実耶比さん

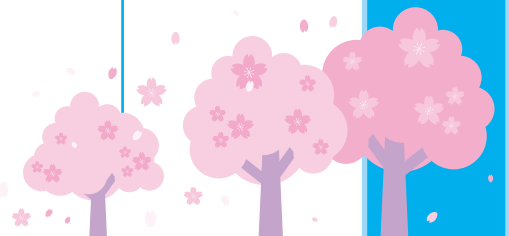
優秀賞

対馬高校 2年 瀬川 香菜さん

佳作

対馬高校 2年 花田 幸樹さん

対馬高校 2年 熊中麻里子さん



絵画

小学校低学年の部

最優秀賞

大船越小学校 1年 阿比留唯葉さん

優秀賞

鶏鳴小学校 2年 橋井 優さん

佳作

豊玉小学校 2年 小川 凜子さん

豊玉小学校 1年 藤川 優空さん

豊玉小学校 1年 酒井 悠利さん

小学校高学年の部

優秀賞

久田小学校 5年 久和 羅奈さん

佳作

久田小学校 5年 河本 晴太さん

作文

小学生の部

最優秀賞

「みんなの心がつながって」
豊玉小学校 2年 小宮 碧さん

優秀賞

「元気になって、じいちゃん」
仁田小学校 2年 須川ひまりさん

中学生の部

優秀賞

「二つのつながり」
豊玉中学校 2年 中島 実里さん

佳作

「地域への思い」
豊玉中学校 1年 安藤まどかさん

交流事業を通して

豊玉中学校 1年 齋藤 磨央さん

福祉について

厳原中学校 1年 松本 来楽さん



《ポスター》高校の部
最優秀賞 小島実耶比さん



《ポスター》小学校高学年の部
優秀賞 村瀬 文菜さん



《ポスター》小学校低学年の部
最優秀賞 居村 祐侑さん

最優秀賞小宮碧さんの作品をご紹介します。

「みんなの心がつながって」

豊玉小学校 2年 小宮 碧

きよ年の十月ごろ、車にのって、いじはらのショッピングセンターのちかくの赤しんじょうでまわっていました。

わたしのひいおじいちゃんぐらいの年のおじいちゃんとおばあちゃんが、おうだん歩道を歩いていました。おうだん歩道のまん中ぐらいで、いきなりおじいちゃんがころびました。

「おとうさん、すぐにたすけて。」
と、車をうんてんして、おかあさんが言いました。

おとうさんが、すぐに車をおりて、おじいちゃんをせおうようにかかえ、ベンチまでつれていきました。

おじいちゃんのまゆげの上からは、血がいつぱい出ていました。それを見たわたしのおねは、ドキドキしました。

おじいちゃんとおとうさんのまわりには、人があつまりました。その中のお姉さんがすぐにタクシーをよんでくれました。ほかの人もティッシュで血をふいていました。おとうさんが、おじいちゃんをかかえるようにしてタクシーにのせていました。

おじいちゃんとおばあちゃんは、なんでもみんなにおれいを言って、びょういんへいきました。そのようすをみて、わたしは、よかつたと思います。

みんなが、おじいちゃんをたすけたという気もちがあつたから、おじいちゃんはたすかつたと思ひ、ほつとしました。

わたしには、八十八才になるひいおじいちゃんといおばあちゃんがいます。足の力がよくなり、歩くのがとてもゆつくりです。だからお年よりは、ころびやすいと思います。

わたしは、大きくなつたら人のいのちをたすけるびょういんの先生になりたいです。そのために、みんなにやさしくしたり、わたしにできることをしたりしたいです。

白石いづみ講演劇が開催されました

2月6日(土)、対馬市公会堂において、福祉作品展表彰式と同時開催で、対馬市民ボランティア連絡協議会主催のもと、白石いづみ講演劇が開催されました。

白石いづみ氏は、自身が急性リンパ性白血病を発症。余命1ヶ月の宣告を受け、闘病生活の未完治した体験を、講演と演劇をミックスした“講演劇”というスタイルで「神様からのプレゼント～白血病が教えてくれたこと～」と題してご講演いただきました。

病気も1つの出会いであり、その病気と向き合うこと。

病気だからと落ち込むのではなく、元気に明るく生きることを教えていただき、来場者からは「すばらしい心に残る講演でした」や「自分が幸せだと感じることができました」といった感想をいただきました。



また、アトラクションとして、講演劇の始まりに豊玉小学校6年生による伝統芸能「卯麦の盆踊り」、講演劇終了後は小船越へき地保育所児童による踊りで、会場を大いに盛り上げていただきました。

ご参加いただきました皆さま、誠にありがとうございました。



白石いづみ講演劇のDVDは、貸し出しが可能です。興味のある方は…

対馬市民ボランティア連絡協議会
(対馬市社会福祉協議会 地域福祉班)

までお問い合わせください。



平成27年度 各種募金実績報告



皆様からお寄せいただいた募金の結果をお知らせします

今年度、皆様からお寄せいただいた各募金の実績は、次のとおりとなっています。

各募金の用途については、日本赤十字社社資募集では、国内外における災害救護や献血液体制の整備、医療の充実など、赤い羽根共同募金では、ボランティア団体への助成や地域の福祉活動の支援、災害時のボランティア活動へと役立てられています。

市民の皆さまにはご負担をお願いするかと思いますが、今後とも、各種募金運動に対する温かいご理解とご協力をお願いいたします。

日本赤十字社長崎県支部対馬市地区長

長崎県共同募金会对馬市支会長

＋日本赤十字社社資募集実績(対馬市全体)

目標額	実績額	達成率
4,118,000円	3,005,490円	73.0%

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績(対馬市全体)

募金種別	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
戸別募金	3,485,222円	1,857,801円
法人募金	190,000円	0円
学校募金	17,108円	95,248円
職域募金	195,866円	73,558円
イベント募金	51,973円	7,638円
個人募金	25,771円	5,000円
その他	85,297円	14,013円
合計	4,051,237円	2,053,258円
目標額	5,858,000円	1,304,000円
達成率	69.2%	157.5%



5月から「赤十字運動月間」が始まります!

5月1日～31日にかけて、全国一斉に赤十字運動が展開されます。

赤十字の主な事業である、災害救助・献血事業・看護師養成・国際救援活動などに役立てるため、対馬市内においても、各地区へ社資募集を実施する予定としています。

市民の皆さまには、赤十字の事業に是非ご賛同いただき、更なるご協力をお願いいたします。

日本赤十字社長崎県支部 対馬市地区



第2期対馬市地域福祉活動計画

～自立と共生 心が輝く 元気な対馬～



地域福祉活動計画とは、地域福祉の課題や意見を踏まえて、その解決に向けて「地域の主体である住民」や「地域で活動する団体・グループ」の参加・協力を得ながら地域福祉を推進するために対馬市社会福祉協議会が策定する計画で、市民の視点から地域福祉活動の行動計画を策定することが目的とされています。

第2期対馬市地域福祉活動計画では、5つの基本構想を掲げ、計画を策定しました。

今回は基本構想1の内容をご紹介します。

基本構想① 一人ひとりが個性を發揮し、生き生きと暮らせる対馬づくり

住み慣れた地域でお互いの個性を認め合い、自分らしく生き生きと暮らせる地域社会を目指します。

実施計画①

さまざまな障がい者の生活状況を市民が広く理解できるように、ふれあいの機会を拡充する

- 自助** 市民は、障がいを持った方々と地域行事を一緒に取り組みましょう。
- 共助** 障がい児（者）が地域行事に参加するための情報提供や支援を目指します。
- 公助** 障がい児（者）が積極的に参加できるようなイベント、講座、余暇活動の場等、新たなサービスの検討や関係機関との連携を促します。

- 自助** 私や家族が取り組むこと。
- 共助** 地域で取り組むこと。
- 公助** 行政が取り組むこと。



実施計画②

さまざまな生活課題に対する市民への相談・支援体制を充実する

- 自助** 市民は、生活課題を相談できる窓口を確認して、必要に応じて近隣住民にも知らせましょう。
- 共助** 市民が窓口で相談しやすい雰囲気や対応の仕方、時間帯などに工夫することを支援します。
- 公助** 各種相談機関との連携を図り「こころと暮らしの相談室」の相談窓口を設置し、休日・夜間にも対応した相談体制を検討し併せて相談員の資質向上を促します。



実施計画③

生きがいを持って地域活動に関わるボランティア等の人材育成を充実する

- 自助** 市民は、地域の課題に積極的に関わり、ボランティア精神の理解や無理のない活動に取り組みましょう。
- 共助** ボランティア活動についての学習の機会・情報提供と活動を支援します。
- 公助** ボランティア団体等の育成・協力・支援の推進を促します。



実施計画④

サービスの利用と自立生活のあり方についての理解を深める啓発活動を充実する

- 自助** 市民は、利用者がサービスを利用して自立した生活をするこの意味を理解するように努めましょう。
市民は、利用者がサービスを利用することの負い目を感じたり遠慮せずに生活できるように、利用者の生活を見守り支えていきましょう。
- 共助** サービスを利用して自立して生活することを、市民に理解できるように伝える為の学習の機会・情報提供を支援します。
利用者が安心してサービスを利用できるよう、情報管理や体制づくりを支援します。
- 公助** 障がい者団体等の育成・協力・支援を行い、わかりやすい情報提供を行うように促します。
利用者が安心してサービスを利用できるよう、個人情報の保護や権利擁護の確保を促します。

御寄付御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。

ここに、ご芳名（敬称略）を掲載し、謹んで亡くなられた皆様のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきましたました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。誠にありがとうございました。
（平成27年12月1日～平成28年1月31日受付分）

上対馬地区

▼扇 安秀（芦見）

（亡・扇 昭代）

▼木 寺眞盛（一重）

（亡・木 寺 新）

▼糸 瀬 昌子（大浦）

（亡・糸 瀬 ヨシ子）

▼比田勝 忠義（比田勝）

（亡・比田勝 滋子）

▼富士谷 達見（豊）

（亡・富士谷 茂人）

上県地区

▼原 田 福則（御園）

（亡・原 田 由生）

▼山 田 博康（越高）

（亡・山 田 操子）

▼阿比留 利政（櫻滝）

（亡・阿比留 勘一）

▼山 田 理（佐須奈）

（亡・山 田 ツル子）

▼上 野 一夫（鹿見）

（亡・上 野 笑子）

峰地区

▼吉 田 花子（佐賀）

（亡・吉 田 亀雄）

▼斉 藤 一（三根）

（亡・斉 藤 美都枝）

▼須 川 浩（佐賀）

（亡・須 川 寅夫）

▼須 川 久美子（櫛）

（亡・須 川 節雄）

豊玉地区

▼小 川 順治（仁位）

（亡・小 川 ミネ）

美津島地区

▼小 島 裕一（久須保）

（亡・小 島 文吉）

▼原 田 徳吉（小船越）

（亡・原 田 花子）

▼上 迫 良文（雞知）

（亡・上 迫 民子）

厳原地区

▼小 田 クニエ（久田道）

（亡・小 田 健二）

▼西 川 順子（国分）

（亡・西 川 文夫）

▼古 村 正一（久田）

（亡・古 村 マツ）

▼小 島 喜久子（櫻根）

（亡・三 山 つげ子）

一般寄付

▼金 鍾 久（比田勝）



日本財団より 福祉車両の助成を受けました

2月に、日本財団の助成を受けた車両が納車され、本所に配備されました。

この車両は、障がい者や高齢者の地域生活を応援するために使用させていただきます。



無料法律相談日程のご案内

月 日	会場／担当弁護士事務所	月 日	会場／担当弁護士事務所
3月24日(木)	対馬市交流センター(厳原) 対馬ひまわり基金法律事務所	5月26日(木)	上対馬町地域福祉センター 対馬ひまわり基金法律事務所
4月21日(木)	峰町保健福祉センター 法テラス対馬法律事務所	6月 2日(木)	対馬市交流センター(厳原) 法テラス対馬法律事務所
28日(木)	上県町地域福祉センター 対馬ひまわり基金法律事務所	9日(木)	豊玉町福祉センター 対馬ひまわり基金法律事務所
5月12日(木)	対馬市交流センター(厳原) 対馬ひまわり基金法律事務所	16日(木)	対馬市総合福祉保健センター(美津島) 法テラス対馬法律事務所
19日(木)	対馬市総合福祉保健センター(美津島) 法テラス対馬法律事務所	23日(木)	対馬市交流センター(厳原) 対馬ひまわり基金法律事務所

プライバシー・相談内容・秘密は固く守られますので安心してご相談ください!

- * 開催時間は、午後1時～4時までです。
- * 相談を希望される方は、必ず開催前日の午後4時までに予約をお願いいたします。

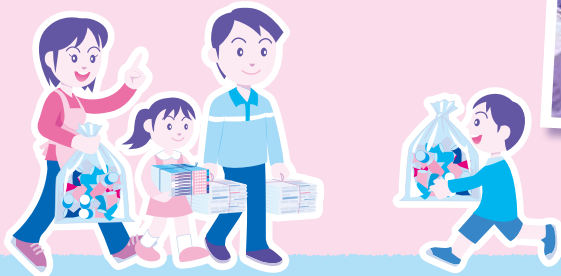
予約・お問い合わせは、対馬市社会福祉協議会本所または各支所へ

ボランティアにご協力いただき、ありがとうございました!!

9月1日瀬地区での豪雨災害に際しまして、対馬市社会福祉協議会では9月5・6日に災害ボランティアセンターを運営しました。

2日間で総計119名のボランティアに駆け付けていただき、復興支援にあたりました。

ご協力いただきましたボランティアの皆さま、ありがとうございました。



皆さまの
声や情報をお待ちしています

社協だよりに関するご質問や、その他何かございましたら下記までご連絡ください。また、イベント告知やボランティア活動などホームページへ掲載しますので、身近な情報をお寄せください(^o^)

TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183

E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp

ホームページアドレス <http://tsushima-city-shakyo.jp/>

